



2020年11月2日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号：4591 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 管理部 長 米林 渉司
TEL. 03-3440-3745

東京大学医科学研究所 アジア感染症研究拠点との 新型コロナウイルス感染症治療薬の共同研究契約締結のお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する治療用アプタマーの創製に取り組んできましたが、この度、東京大学・井上純一郎特命教授ならびに東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点の合田仁特任准教授らのグループと、アプタマーのウイルス感染阻害効果の評価に関する共同研究契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

8月11日付プレスリリースで発表いたしました通り、当社はCOVID-19の原因ウイルスSARS-CoV-2のスパイク(S)タンパク質に結合するアプタマーを複数特定し、さらに、その一群のアプタマーについては、Sタンパク質と宿主受容体ACE2との結合を阻害する活性を持つことを確認いたしました。これらの候補アプタマーについて、培養細胞を用いたin vitro試験においてウイルス感染阻害効果を評価することが、今回の共同研究の目的です。

共同研究パートナーである井上教授らのグループは、シュードタイプウイルス^[註]やSARS-CoV-2ウイルスを用いた細胞評価系を保有しており、ナファモスタットが新型コロナウイルスの感染阻害に有効であることを報告する等、十分な実績と専門知識を有しております。

当社としては、本取り組みによりCOVID-19治療薬の研究開発体制をさらに強化し、治療薬開発を一層推進してまいります。

なお、本件による当事業年度の業績に対する影響は軽微であります。

註:シュードタイプウイルスは、取り扱いが比較的容易なウイルスの粒子表面上に異なるウイルスの表面タンパク質等を作らせた遺伝子組み換えウイルスであり、偽型ウイルスとも称されます。

以上